

2 肝炎ウイルス検診

1 概要

1] 目的

- (1) 肝炎ウイルスに関する正しい知識の普及
- (2) 肝炎ウイルス感染の状況認識及び進行の遅延

2] 対象

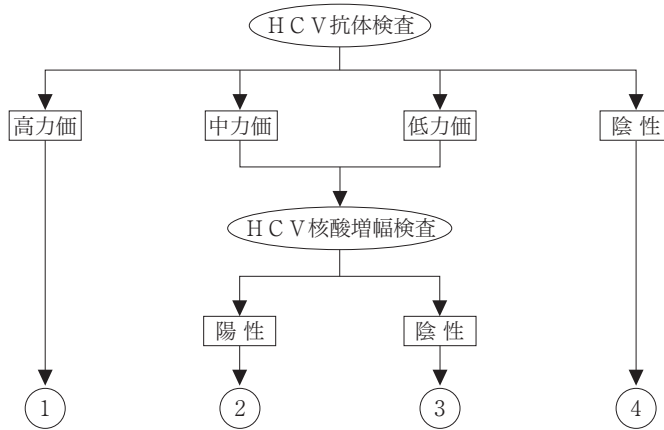
- (1) 40歳となる者
- (2) 41歳以上の者であって、過去に受検歴のない希望者

3] 検査方法

(1) 検査項目

- 1) 問診
- 2) B型肝炎ウイルス検査：HBs抗原検査
- 3) C型肝炎ウイルス検査：HCV抗体検査、HCV核酸増幅検査

(2) C型肝炎ウイルス検査の流れ



4] 判定基準

	検査結果	判定結果
C型肝炎ウイルス検査	①	「現在、C型肝炎ウイルスに感染している可能性が高い」と判定
	②	
	③	「現在、C型肝炎ウイルスに感染している可能性が低い」と判定
	④	
B型肝炎ウイルス検査	陽性	陽性
	陰性	陰性

2 実施状況

16市町から検診の委託を受け、C型肝炎ウイルス検査6,052人、B型肝炎ウイルス検査6,083人を実施した。

表1 C型肝炎ウイルス検査判定内訳

	受診者数	①	(%)	②	(%)	③	(%)	④	(%)
男	2,582	7	(0.27)	1	(0.04)	3	(0.12)	2,571	(99.57)
女	3,470	4	(0.12)	0	(0.00)	10	(0.29)	3,456	(99.60)
計	6,052	11	(0.18)	1	(0.02)	13	(0.21)	6,027	(99.59)

表2 B型肝炎ウイルス検査判定内訳

	受診者数	陽 性	(%)	陰 性	(%)
男	2,590	14	(0.54)	2,576	(99.46)
女	3,493	21	(0.60)	3,472	(99.40)
計	6,083	35	(0.58)	6,048	(99.42)